

「どこにもない国」の入国、1100名に！ 思い思いの《新憲法》を提唱

アレックス・ハートリーによるアートプロジェクト
「Nowhereisland どこにもない島/ここが国土」



ヨコハマトリエンナーレ2017では、アレックス・ハートリーによるアートプロジェクト「Nowhereisland (どこにもない島/ここが国土)」の入国審査を、移動式大使館「The Nowhere Embassy(どこでもない国大使館)」で行っています。入国受付時間は、土・日・祝の11:00～12:00、13:00～15:00です。

「Nowhereisland(どこにもない島/ここが国土)」は、アレックス・ハートリーが、2004年に北極圏で、後退した氷河の下から現れた地図にない島を発見したことをきっかけに独立国家を立ち上げるプロジェクトです。

横浜美術館の正面入り口脇には、島の断片を乗せた移動式の大使館「The Nowhere Embassy(どこでもない国大使館)」が停留しており、入国希望者は、新たな国の憲法を提唱し、入国が許可されると、Nowhereislandの「国土」の破片をもらうことができます。

提案した新憲法は、後日、大使館外壁(トラック背面)に設置された電光掲示板に表示されます。

開幕から9月24日(日)までに、1100名の方々が入国し、証明書を受け取りました。



アレックス・ハートリー
どこでもない国大使館 2017
Photo:KATO Ken



大使館の中の岩の上に乗って提案を読み上げると、「どこにもない国」とつながる証明書を発行します。



Nowhereislandの「国土」の破片と入国の証明書をも
もらうことができます。

入国方法

所定のカードに「どこにもない国(Nowhere)をよりよくするにはどうしたらよいか」の提案とニックネームを書き、どこにもない国の大使館の中の岩の上に乗って提案を読み上げると、「どこにもない国」とつながる証明書を発行します。

提案した新憲法は、後日、大使館外壁(トラック背面)に設置された電光掲示板に表示されます。大使館の提案書は、アレックス・ハートリーに届けます。

以下は提案の一部です

- ・隣の人と仲良くする。
- ・ケンカしたあとは必ず一緒にゴハンを食べる。
- ・星がきれいな時はワインを飲もう！
- ・ A country where all people are treated equally. Freedom of expression.
- ・ A country where everyone is given a chance, treated warmly, open to the world and can progress.
- ・ A country where everybody can be in smiles.
- ・国家は教育に介入しない。
- ・お金をもうけることをやめよう。
- ・武器を作るのをやめよう。
- ・毎日10分ゴミ拾いする。
- ・毎朝大きな声で笑う(全員で)
- ・一家にひとつ歌をつくる。
- ・お昼寝の時間をもうける。
- ・睡眠時間を最低7時間とすること。
- ・すっぴんでも堂々としていられる。
- ・気楽に座っておしゃべりできるベンチを町にたくさん作る。
- ・ジェンダー・フリー・アイランド。
- ・簡単に物事の善悪を決めつけなくてちゃんと意見を聞き合う国。
- ・年に4か月は休みにする。
- ・年齢、性別、身体的特徴に関係なく、対等に会話する事！
- ・したい時にしたい事をする国
- ・みんなが笑っている国
- ・どんな言語でも会話できるようにすること。
- ・よふかししほうだい。
- ・朝もすきなだけねていられます。
- ・Feel and give LOVE anytime!
- ・みんなが自由に意見が言えて安心して暮らせる国にする。



- ・夏にはゼリーのプールをかいほうする。
- ・平和な国、楽しい国、宿題無し、テスト無し。
- ・サービス残業のない国に！
- ・美術教育に力を入れるために小学生から高校生まで週に2時間以上は授業を設ける。
- ・Enlarging Territory except climate change (ex. Global warmly)
- ・助けてとおねがいされたら助けなければならない。
- ・毎日1000円の食事補助。
- ・常に陸地に接することなく水面に浮遊して世界中を移動し、突然出沒し続ける小国であってほしい。
- ・偶然それと出会った人々に幸福をもたらす国。
- ・たくさん笑うために一日1回ジョークを言う！！！！
- ・どこにいても「どこでもない国」の福利厚生を受けられる。
- ・今の自分が一番スキと言い続ける。
- ・Human & nature's dignity is inviolable. Resulting in complete sustainability and happiness.

他多数

(提案は原文のままです)

ヨコハマトリエナーレ2017「島と星座とガラパゴス」

ディレクターズ：逢坂恵理子、三木あき子、柏木智雄

会期：2017年8月4日(金)から11月5日(日)まで ※第2・4木曜日休場

会場：横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜市開港記念会館 地下

主催：横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、

横浜トリエンナーレ組織委員会

お問い合わせ：ハローダイヤル 03-5777-8600(8:00-22:00)

公式WEBサイト：<http://www.yokohamatriennale.jp/>

【問い合わせ先】ヨコハマトリエナーレ2017広報事務局(株式会社プラップジャパン:桑間、横澤)

E-MAIL: pr_yokotori2017@ml.prap.co.jp TEL 050-5243-8863 (03-4580-9110)

【横浜トリエンナーレ組織委員会 お問い合わせ先】担当:西山、高橋

E-MAIL: press@yokohamatriennale.jp TEL 045-663-7232 (平日10:00~18:00 第2・4木曜日を除く)